

# 関連専門業務 ⑧安全管理関連業務

初級

## 業績指標

以下の条件の実績と経験を有する。

### ①責任性

担当者として対応した。

### ②複雑性

以下のいずれかを上司の指導の下で実行した実績／経験を有する(結果への寄与度 10%以上)。

1. プロジェクト内での化学物質の取り扱いについての情報提供や緊急時の対応を学内関連部署と連携して行った。

2. プロジェクト内での遺伝子組換え生物, 病原性微生物, 放射性同位元素等の実験に関する法令等への適合性確認や定期的な運用状況の確認を学内関連部署と連携して対応した。

3. プロジェクト内での遺伝子組換え実験, 動物実験等に関する各種管轄委員会向け資料作成に際して, 学内関連部署への適切な情報提供及び作成支援を行った。

4. 学内関連部署と共同して, 安全衛生管理に関する各種セミナーを企画し, プロジェクトメンバーの安全意識の改善や緊急時の対応の周知により, 事故の低減に貢献した。

### ③重要性

### ④学内外貢献

以下のいずれかに相当する実績／経験を有する。

1. 関係者からの質問に対して適切な回答／助言を行った。

2. 自己の担当業務のマニュアル化を行った。

### ⑤その他

## 業務遂行能力指標

以下の条件の能力を有する。

### ①事業

所属大学における自己の業務の位置づけを理解している。

### ②知識

1. 研究開発に係る遺伝子組換え実験等に関する法令(例: 遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律と関連する政令, 省令等), ガイドライン, 学内規則を概略理解している。

2. 研究開発に係る動物実験等に関する法令(例: 動物の愛護及び管理に関する法律と関連する政令, 省令等), ガイドライン, 学内規則を概略理解している。

3. 研究開発に係る病原体等に関する法令(例: 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律と関連する政令, 省令等), ガイドライン, 学内規則を概略理解している。

4. 研究開発に係る放射性同位元素等に関する法令(例: 放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律と関連する政令, 省令等), ガイドライン, 学内規則を概略理解している。

5. 研究開発に係る薬品等に関する法令(例: 毒物及び劇物取締法, 医薬品, 医療機器等の品質, 有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)と関連する政令, 省令等), ガイドライン, 学内規則を概略理解している。

6. 研究開発に係るその他安全衛生管理に関する法令(例: 労働安全衛生法, 消防法, 高圧ガス保安法, 学校教育法と関連する政令, 省令等), ガイドライン, 学内規則を概略理解している。

7. 学内の安全管理規程や安全衛生管理体制, 管理システム(例: 薬品)を理解している。

### ③実務

- 1. 安全管理関連業務に関する実務(例:薬品等の取り扱い, 遺伝子組換え動植物生物, 病原性微生物, 放射性同位元素等の実験に関する法令等への適合性確認や定期的な運用状況の確認)の初歩的な事項(例:実務全体の20~30%程度)を理解している。
- 2. 前記1.に関連する業務上の課題を発見し, 上司の指導の下でその課題を解決することができる。
- 3. 上司の指導の下で必要な資料作成ができる。
- 4. 研究者, あるいは研究コミュニティとトラブルがあった場合, 上級・中級 URA や関係者に報告・相談し, 適切な対処ができる。

### ④語学

- 安全管理に関する英文情報や関連する技術分野の論文を最低限の範囲で理解することができる。

### ⑤対人

- 1. 関係者(例:学内関係者, FA, 企業)から円滑に情報収集ができる。
- 2. 関係者の説明(例:規則, 実施計画等)を理解することができる。
- 3. 関係者の信頼を得て, 連携し, 協働できる。
- 4. 相手先(海外を含む)機関の文化や慣習等を理解し, 対応することができる。
- 5. 関係者との間で円滑なコミュニケーションをとることができる。

### ⑥その他

- 複数の業務に適切な優先順位をつけ, 限られた時間を有効に活用し業務を遂行できる。

## 関連専門業務 ⑧安全管理関連業務

中級

### 業績指標

以下の条件の実績と経験を有する。

#### ①責任性

主担当として対応した。

#### ②複雑性

以下のいくつかを自律的に、複数回実行した実績／経験を有する(結果への寄与度 30%以上)。

- 1. プロジェクト内での化学物質の取り扱いについての情報提供や緊急時の対応を学内関連部署と連携して行った。
- 2. プロジェクト内での遺伝子組換え生物, 病原性微生物, 放射性同位元素等の実験に関する法令等への適合性確認や定期的な運用状況の確認を学内関連部署と連携して対応した。
- 3. プロジェクト内での遺伝子組換え実験, 動物実験等に関する各種管轄委員会向け資料作成に際して, 学内関連部署への適切な情報提供及び作成支援を行った。
- 4. 学内関連部署と共同して, 安全衛生管理に関する各種セミナーを企画し, プロジェクトメンバーの安全意識の改善や緊急時の対応の周知により, 事故の低減に貢献した。

#### ③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

- 1. 関連する法令やガイドライン・指針の改訂や更新の動向につき, 常時チェックを行うことにより, 学内関連部署からの通達をよりわかりやすくプロジェクトメンバーに情報伝達することが可能となり, 学内外への対応が素早く適切に行えるようになった。
- 2. プロジェクト内で使用される危険性物質に関して, 各研究室単位での管理と併行して, 使用状況(該当物質のリストアップ, 使用者, 在庫等)をフォローアップすることにより, 緊急時の対応がよりスムーズとなった。

#### ④学内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

- 1. 関係者からの質問に対して適切な回答／助言を行った。
- 2. 後輩(例:初級レベル)に対して安全管理関連業務に関する助言とOJTを行った。

#### ⑤その他

### 業務遂行能力指標

以下の条件の能力を有する。

#### ①事業

- 1. 所属大学における自己の業務の位置づけを理解しており, 関係者に説明できる。
- 2. 担当業務に関連する主要な研究機関の方針(ポリシー)を理解している。

#### ②知識

- 1. 研究開発に係る遺伝子組換え実験等に関する法令(例:遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律と関連する政令, 省令等), ガイドライン, 学内規則を理解している。
- 2. 研究開発に係る動物実験等に関する法令(例:動物の愛護及び管理に関する法律と関連する政令, 省令等), ガイドライン, 学内規則を理解している。
- 3. 研究開発に係る病原体等に関する法令(例:感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律と関連する政令, 省令等), ガイドライン, 学内規則を理解している。
- 4. 研究開発に係る放射性同位元素等に関する法令(例:放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律と関連する政令, 省令等), ガイドライン, 学内規則を理解している。

- 5. 研究開発に係る薬品等に関する法令(例:毒物及び劇物取締法, 医薬品, 医療機器等の品質, 有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)と関連する政令, 省令等), ガイドライン, 学内規則を理解している。
- 6. 研究開発に係るその他安全衛生管理に関する法令(例:労働安全衛生法, 消防法, 高圧ガス保安法, 学校教育法と関連する政令, 省令等), ガイドライン, 学内規則を理解している。
- 7. 学内の安全管理規程や安全衛生管理体制, 管理システム(例:薬品)を理解している。
- 8. 安全衛生管理に関連する大学, 研究コミュニティ, 産業界, 海外, 社会の動向を概略理解している。又は, 調査し, 把握することができる。

### ③実務

- 1. 安全管理関連業務に関する実務(例:薬品等の取り扱い, 遺伝子組換え動植物生物, 病原性微生物, 放射性同位元素等の実験に関する法令等への適合性確認や定期的な運用状況の確認)の専門的事項(例:実務全体の60~70%程度)を理解している。
- 2. 前記1.に関連する業務上の課題を発見し, 解決することができる(他者との適切な連携を通じて解決できる場合を含む)。
- 3. 関係者ごとに必要な情報を抽出・整理して, 資料作成や説明を行うことができ, 会議や打合せを効率良く進めることができる。
- 4. 研究者, あるいは研究コミュニティとトラブルがあった場合, 上級 URA や関係者に報告・相談し, 適切な対応ができる。
- 5. 関連する研究内容の概要を理解することができる。

### ④語学

- 1. 安全管理に関する英文情報や関連する技術分野の論文の概要を理解することができる。
- 2. 各種問い合わせに対してメールでやり取りができる。

### ⑤対人

- 1. 関係者(例:学内関係者, FA, 企業)から円滑に情報収集ができる。
- 2. 関係者の説明(例:規則, 実施計画等)を理解することができる。
- 3. 関係者の信頼を得て, 連携し, 協働できる。
- 4. 相手先(海外を含む)機関の文化や慣習等を理解し, 対応することができる。
- 5. 関係者との間で円滑なコミュニケーションをとることができる。

### ⑥その他

- 複数の業務に適切な優先順位をつけ, 限られた時間を有効に活用し業務を遂行できる。

## 関連専門業務 ⑧安全管理関連業務

上級

### 業績指標

以下の条件の実績と経験を有する。

#### ①責任性

統括責任者として対応した。

#### ②複雑性

以下のいくつかの安全管理に関する課題について、多角的な視点で様々な解決策の提案を複数回実行した実績／経験を有する(結果への寄与度 50%以上)。

- 1. プロジェクト内での化学物質の取り扱いについての情報提供や緊急時の対応を学内関連部署と連携して行った。
- 2. プロジェクト内での遺伝子組換え生物, 病原性微生物, 放射性同位元素等の実験に関する法令等への適合性確認や定期的な運用状況の確認を学内関連部署と連携して対応した。
- 3. プロジェクト内での遺伝子組換え実験, 動物実験等に関する各種管轄委員会向け資料作成に際して, 学内関連部署への適切な情報提供及び作成支援を行った。
- 4. 学内関連部署と共同して, 安全衛生管理に関する各種セミナーを企画し, プロジェクトメンバーの安全意識の改善や緊急時の対応の周知により, 事故の低減に貢献した。

#### ③重要性

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

- 1. 関連する法令やガイドライン・指針の改訂や更新の動向につき, 常時チェックを行うことにより, 学内関連部署からの通達をよりわかりやすくプロジェクトメンバーに情報伝達することが可能となり, 学内外への対応が素早く適切に行えるようになった。
- 2. プロジェクト内で使用される危険性物質に関して, 各研究室単位での管理と併行して, 使用状況(該当物質のリストアップ, 使用者, 在庫等)をフォローアップすることにより, 緊急時の対応がよりスムーズとなった。

#### ④学内外貢献

以下のいくつかに相当する実績／経験を有する。

- 1. 関係者からの質問に対して適切な回答／助言を行った。
- 2. プロジェクトの立上げ時から相談を受けることが多くなった。
- 3. 後輩(例:レベル初級・中級)に対する育成指導／助言を行った。

#### ⑤その他

### 業務遂行能力指標

以下の条件の能力を有する。

#### ①事業

- 1. 所属大学における自己の業務の位置づけを理解しており, 関係者に説明できる。
- 2. 担当業務に関連する主要な研究機関の方針(ポリシー)を理解している。
- 3. 担当業務に関する課題を発見し, あるいは課題に対して多角的な視点で様々な解決策の提案ができる。

#### ②知識

- 1. 研究開発に係る遺伝子組換え実験等に関する法令(例:遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律と関連する政令, 省令等), ガイドライン, 学内規則を理解し, 関係者に説明することができる。
- 2. 研究開発に係る動物実験等に関する法令(例:動物の愛護及び管理に関する法律と関連する政令, 省令等), ガイドライン, 学内規則を理解し, 関係者に説明することができる。

- 3. 研究開発に係る病原体等に関する法令(例:感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律と関連する政令, 省令等), ガイドライン, 学内規則を理解し, 関係者に説明することができる。
- 4. 研究開発に係る放射性同位元素等に関する法令(例:放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律と関連する政令, 省令等), ガイドライン, 学内規則を理解し, 関係者に説明することができる。
- 5. 研究開発に係る薬品等に関する法令(例:毒物及び劇物取締法, 医薬品, 医療機器等の品質, 有効性及び安全性の確保等に関する法律(薬機法)と関連する政令, 省令等), ガイドライン, 学内規則を理解し, 関係者に説明することができる。
- 6. 研究開発に係るその他安全衛生管理に関する法令(例:労働安全衛生法, 消防法, 高圧ガス保安法, 学校教育法と関連する政令, 省令等), ガイドライン, 学内規則を理解し, 関係者に説明することができる。
- 7. 学内の安全管理規程や安全衛生管理体制, 管理システム(例:薬品)を理解し, 関係者に説明することができる。
- 8. 安全衛生管理に関連する大学, 研究コミュニティ, 産業界, 海外, 社会の動向を十分に理解している。

### ③実務

- 1. 安全管理関連業務に関する実務(例:薬品等の取り扱い, 遺伝子組換え動植物生物, 病原性微生物, 放射性同位元素等の実験に関する法令等への適合性確認や定期的な運用状況の確認)の高度に専門的な事項(例:実務全体の90%程度)を理解している。
- 2. 前記1.に関連する業務上の課題を発見し, その課題に対して多角的な視点で様々な解決策を提案することができる(他者との適切な連携を通じて解決できる場合を含む)。
- 3. 関係者ごとに必要な情報を初級・中級 URA に指示して抽出・整理し, 会議や打合せを効率良く進めることができる。
- 4. 研究者, あるいは研究コミュニティとトラブルがあった場合, 初級・中級 URA に指示して, 主導的に対応することができる。
- 5. 関連する研究内容を理解し, 外部に説明することができる。

### ④語学

- 1. 安全管理に関する英文情報や関連する技術分野の論文を正しく迅速に理解することができる。
- 2. 各種問い合わせに対してメールでやり取りができる。

### ⑤対人

- 1. 関係者(例:学内関係者, FA, 企業)から円滑に情報収集ができる。
- 2. 関係者の説明(例:規則, 実施計画等)を理解することができる。
- 3. 関係者の信頼を得て, 連携し, 協働できる。
- 4. 関係者(上司, 部下, 研究者)を納得させることができる。
- 5. 相手先(海外を含む)機関の文化や慣習等を理解し, 対応することができる。
- 6. 関係者との間で円滑なコミュニケーションをとることができる。

### ⑥その他

- 複数の業務に適切な優先順位をつけ, 限られた時間を有効に活用し業務を遂行できる。